

# 土質ボーリング柱状図（オールコア）

調査名 一級河川高梁川水系成羽川測量設計業務委託（河川改良・単独）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 河川 護岸

ボーリング名	Boring No.11	調査位置	広島県庄原市東城町川東地先(副測線3)	北緯	34° 53' 57.3812"
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和4年 3月 3日～ 令和4年 3月 4日	東経	133° 16' 24.7346"
調査業者名		主任技師		現代理人	
孔口標高	TP 304.51m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南
総削孔長	2.85m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
		試験機	YBM-05D	コアダテ	
		エンジン	ヤンマー製NS-75型	ポンプ	ヤンマーMAA型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対稠度	コア採取率 — ( % ) 最大コア長 — ( cm )	記 事	孔内水位 / 測定月日 (m)	原位置試験		試験採取		室内試験	削孔状況								
											試験名 及び試験	試験番号	深	採取		削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ピット	回転数 (MPa)	送水圧 (MPa)	送水量 (L/min)	排水量 (L/min)		
	303.66	0.85	混じり砂	茶褐				0 20 40 60 80	現河床性堆積物。粗砂を主体とする。一部にφ2~5mm程度の亜角礫を含む。	0.40						3/3	50	S/W	0.1	50	0.0	0.0	0.0	
			砂岩・泥岩互層	青灰 暗青灰					砂岩及び泥岩の互層。泥岩主体部は脆弱化している。 GL-1.35~1.60m間、砂岩主体となる。 GL-2.40~2.70m間、砂岩主体となる。							3/4	150	D/C	0.4	100	0.0	0.0	0.0	7.0